

月例情報市場報告

ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク

2018年2月21日(水)、月例情報市場を開催しました!

参加いただいた皆様、ありがとうございました。次回3月は第三水曜日21日が祭日となりますので、第二水曜日の3/14に開催いたします。お間違えの無いようどうぞよろしくをお願いいたします。

お待ちしております。



今回ご参加いただいた方々です。

- ねこの命をつなぐ会 百瀬さん
- ハローワーク信州 柴山さん
- 精神保健福祉ボラ ホワイトナッツ 本田さん
- オテガミプロジェクト 久保田さん
- こどものSOSに目をむける 石坂さん
- プロジェクト亞璃紗 臼井さん
- 長野市ボランティアセンター 小宮山さん
- 長野市ボランティアセンター 島田さん

司会は込山哲也会長です。

柴山さん 二回目となりますが企業としての参加です。長野市で老人ホームの紹介をさせていただいております。今回はシニア向けフリーペーパー、「コンパス」年4回発行に私共も参加させていただいております、そこにも載っておりますが、コンパス勉強会を開催いたします。2月24日(土)9:30~12:40 うるおい館で参加費、これはお昼代ということで500円になっています。いろいろな専門の方にお話をさせて頂いて、みなさんと交流を深めるというものです。今回の申し込みは2月20日までだったのですが、こういったことを年に4回行っておりますことを知っていただきたくてお持ちしました、よろしく願いいたします。

前回、初めて情報市場に参加してライブデザイナーさんとつながれたというか、後見人が必要な場合相談できる場所が見つかったという感じです。

百瀬さん 今月長野県長寿のお見合い大パーティーに出店させていただきました、一般の方とはちょっとつながれなかったのですが、いつでもユーチューブで見られるようになれるという話が今進んでいます。昨年も出店したのですが、出店した仲間とおもしろいつながりが出来たのではないかと思います。

小宮山さん 3月3日4日全国ボランティアコーディネーター研究集会在長野市で開催されるということで以前より何度か広報させていただいておりましたが、今回そのオープニングでボランティアあるある劇というのが開催されます。オープニングだけでも500円で参加できますので是非ご参加をお願いいたします。あと、「長野子育てネット」という子育てをしているお母さんたちのグループですが、毎年子育て応援団一覧ブックというのを発行しておりますこちらが最近出来上がったばかりの冊子になります。ボランティアセンターで無料配布しておりますのでお持ちください。

事務局 支援ネットの新しいリーフレットが出来上がりました。よろしかったら、お知り合いの方などにお配りください。

物品情報はボラセンより電化製品ならなんでもいただきたいということですのでよろしくお願いいたします。

——ボランティアセンターより

児童養護施設で2歳から9歳児用の敷・掛け布団が欲しい、お昼寝用のお布団でも構いませんので提供いただきたいとの情報がありますのでよろしくお願いいたします。

本田さん コミュニケーションの取れない方を外に出すという活動をやってます。19年目に入っています。色々な団体の方のお助けを得ながら隔月と言っていますが実際は毎月イ

イベントを行っています。長野市内須坂市千曲市辺りまで上田の方もたまにいらっしゃいます。ここ、ふれあい福祉センターを拠点として活動しています。

久保田さん 来月 11 日で東日本大震災から 7 年になります。私たちの活動も 6 年、ベースはオテガミです。その他、再建された図書館に本を送る、ただお金を送るのではなく古本を集めてお金に変えて寄付する「図書館・夢・プロジェクト」です。昨年 4 月から始めて、6600 冊集まりました。金額にして 107000 円です。先日のお見合い大パーティーでは段ボール箱 15 箱も集まりました。週間長野や信毎など新聞にも取り上げられているので明日はもっと集まると思います。

それから、“東北の湘南”と称された高田松原の再生、記念植樹参加者募集です。単なるツアーではなく、ボランティアの一環です。宿泊については『民泊』を利用します。被災者の家に泊まります。本当の意味での交流が出来ると思います。

バスで行くと 9 時間かかってしまうので電車を使うと 3 時間ちょっとで行くことが出来るがそうするとお金がかかってしまいます。今、なんとか安くできないかと長野県みらい基金に申請をしたりしています。

詳しくはインターネットをご覧ください。

臼井さん さっきまで隣の部屋でイベントをやっていました。本来ピンクシャツデーは 2 月の最終水曜日なのですが、それに合わせたイベントをやっていました。

男の子がピンクのシャツを着て学校に行ったら「ゲイだ」といじめられたということが約 10 年前カナダでありまして、それを見た友達がじゃあ自分もピンクのシャツを着ていこうと着ていたら学校中ピンク色に染まっていじめが無くなったという、それでみんなでいじめをなくそうという世界的な運動となった。長野では全然知名度がないなとは思っています。それにか合わせて、普段ゆるキャラを通じて人とのふれあい方を見直したいというのをやっています。今回インパクトあるテーマにしました。「他人の眼球を触る輩のようにキャラクターの瞳を触りますか？」キャラクターとのふれあい方から人とのふれあい方を見直しましょう。

石坂さん 長野市で「こどもの SOS に目をむける」ということをやっています。虐待とかいじめとか困った状況に 24 時間ラインとかで相談をうけたりしています。私の経験談とかを話したりしています。2 月 1 日の朝日新聞に私自身の過去と団体の事とかを載せていただいたりとか、シンポジウムで話させていただいたりとかしています。28 日にもシンポジウムの様子が記事になる予定です。子どもの支援団体がどうしても東京とかの方が多いのでシンポジウムなど東京ばかりになってしまう。長野のボランティアや支援団体となかなかつながれないので込山さんに話して今日来させていただきました。人も足りないし、お金も足りないし、時間も足りない状況、いちばんは団体のメンバーとしてプロ

